

保 和

強い日差しの中、プールに子どもたちの歓声が響いています。

平成 27 年 7 月 8 日

栃木市立家中小学校 TEL 27-2367

夏休みが間近です

水田の苗の色が、日増しに緑を増してきました。雨模様の日が続き、梅雨明けはまだ先になりそうです。それでも、梅雨らしい雨の合間の晴れ間には、真夏を思わせる気温 30 度近い暑い日もあり、夏の到来を告げているようです。夏が暑いからこそ入道雲が生まれ、作物が育ちます。冷たいものがおいしく、水遊びができる等、暑いからこそその楽しみもあります。そして、子どもたちが何より楽しみにしている夏休みが、もうすぐそこまで迫っています。

6 年生が薬物乱用防止教室を行いました



6 月 16 日に、6 年生が薬物乱用防止教室を行いました。講師は、「栃木うづまライオンズクラブ」の大塚さん、高久さん、天谷さんでした。「薬物乱用は、ダメ。ゼッタイ。」をテーマに、DVD 視聴、寸劇、寸劇を見ての感想の話し合いを行いました。子どもたちは、その話を真剣な眼差しで聴いたり、感想を伝え合う等してとても有意義な時間を過ごしました。

この授業で、「薬物は人間を壊してしまう恐ろしいもの」「薬

物はたった一度でも使ってはいけない」「悪い誘いを断る勇気を自分で持つことが大切」ということを確実に学んでもらいたいと思いました。

また、授業を通して「自分の体や命を、自分自身で守る」ということについても今後しっかりと考えてほしいと思います。

自分自身を磨くための「4つのあ」

7 月 7 日の全校集会で「4 つのあ」の四つ目である『あしたのために ベンきょううんどう』について話しました。

「どうして勉強するの?」という問いを受ける大人は多いです。保護者の皆さんもきっとご自身のお答えを持っていると思います。私は、「どんな大人になりたいか」という大きな夢の実現のために子どもたちには勉強してほしいと思っています。自分の体を鍛える運動も同じです。自分自身の明日のために勉強や運動をして自分を鍛えてほしいということです。日々の授業でも、学習内容に入る際に、「学びのテーマ」や「学ぶ意義」について子どもたちに伝えていきます。このことは、教員の研修会でも常に話題になるところですが、子どもたちに学ぶことの必要感をもってほしいという願いでもあります。この継続が、子どもたちにとっての「あしたのために」につながるのではないかと考えています。

子どもたちの発達段階や個性により、1 年生から 6 年生までの学年や個人に応じた「あしたのために」があると思います。全校集会で子どもたちに伝えたこのタイミングで、ご家庭でもどのように考えているか

を話題にしてみるのも面白いのではないのでしょうか。

お世話になりました。 ～リサイクル品回収～

梅雨の晴れ間となった6月20日にリサイクル品回収（1回目）が行われました。保護者の皆様や地域の方々から、たくさんのリサイクル品を集めさせていただきました。リサイクル品を出してくださった方、当日運搬等の仕事にかかわってくださった方、大変お世話になりました。ありがとうございました。

収益金は、学校教育の充実、児童の健康・安全のため等に有効に活用させていただきます。2回目のリサイクル品回収は11月14日（土）に予定しています。こちらへのご協力もよろしくお願いいたします。

今年の夏、頑張りたいこと

子どもたちが待ちに待った夏休みまで、あと10日余りです。そこで、子どもたちに「今年の夏、頑張りたいこと」を聞いてみました。子どもたちの思いをご覧ください。

- プールで泳げるようになりたいです。虫歯にもならないようにしたいです。虫とりや魚釣りもやりたいです。たくさんがんばります。 1年 五十畑 倖
- 早寝早起きをしたいです。いつも起こしてもらっているお母さんに大変な思いをさせてしまっているので、早起きをがんばります。 2年 早乙女 渚果
- 野球をがんばりたいです。スポーツ公園に行って、お父さんとたくさん練習したいです。 3年 マルワン・アビド
- お母さんが教えてくれる「チョークアート」でいろいろな作品作りに挑戦してみたいです。 4年 稲村 優芽
- 頑張りたいことは自由研究で、スイカと

- いとうりを受粉させどんな実ができるか試してみたいです。5年 大島 心
- 私が今年の夏がんばりたいことは、習字です。夏にしかできないことにチャレンジしたいです。 6年 竹村 萌花

夜空を見上げてみませんか

小学校理科での天体学習は、3年「かげのでき方と太陽」から始まり、4年「夏の夜空」「月や星」、6年「月と太陽」の順に行われます。中でも、4年生では、7月から9月にかけて「夏の大三角」と呼ばれること座のベガ（おりひめ星）、わし座のアルタイル（ひこ星）、はくちょう座のデネブを探したり、三日月、半月、満月と月の見える形が変わってくることを継続観察したりしながら天体学習をします。

夏は、夜空がくっきり晴れることがあまり多くないのですが、反面、見られれば日中の暑さの後の涼しさを感じる中で、快適に天体観察ができる利点もあります。夏の夜、家族で空を見上げて、天体の不思議さや美しさを味わってみませんか。

◎ 7月の「月」についての情報

16日 新月 24日 上弦の月（半月）
31日 満月

◎ 夏の大三角についての情報

東を向いて見上げたところにあるいちばん明るい星がベガ。ベガから右下の方向にあるのがアルタイル、ベガから左下の方向にあるのがデネブです。8月や9月になると、ベガが頭の真上に見えてきます。

◎ 土星が見頃となります

土星は、日の入り後空が暗くなる頃に南の空に見えて、真夜中に西の空に沈みます。望遠鏡だと土星の大きく傾いた見応えのある環を楽しむことができます。26日には土星に月が大接近し、さらに土星が見つかりやすくなります。